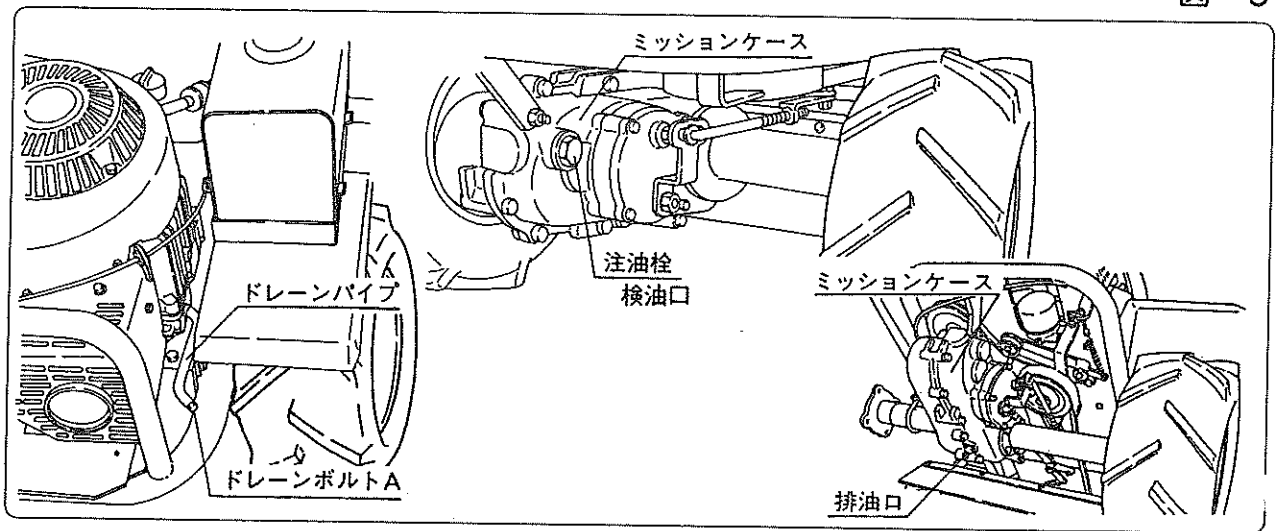


7 作業後の点検・整備

図-9



- ②ドレーンパイプの先端ボルト（ドレーンボルトA）を外してオイルを抜いてください。
- ③ドレーンボルトを確実に締付けてください。
- ④注油口より新しいエンジンオイルを規定量注入してください。
（規定量 1.7ℓ）
- ⑤オイルゲージを取付けてください。
- ⑥使用オイルはSC級 SD級 SE級の良質の新しいオイルを使用してください。
夏期……SAE-30 SAE10W-30 SAE10W-40
冬期……SAE-20 SAE10W-30

4. ミッションオイルの交換（図-9）

- ミッションオイル注油の際は、左右の後輪の下に5～7 cm位の板などを敷いて前方を低くしてください。
 - ミッションオイルが暖まっている時に抜きますと容易にできます。
- ①注油栓を外してください。
 - ②ミッションケース下部の排油口ボルトを外してオイルを抜いてください。
 - ③排油口ボルトを確実に締付けてください。
 - ④注油口より新しいギヤオイルSAE#90を2.0ℓ入れてください。
 - ⑤注油栓を確実に締付けてください。
 - ⑥機体を水平に戻してください。検油口より半分位までオイルが入っているのが確認できます。これが適量です。
最初は10～20時間使用後、オイル交換をしてください。